



啓蒙地区社会福祉協議会



楽しもう会

今年も啓蒙地区自治会型デイホームの7会場合同で「啓蒙楽しもう会」を行いました。普段、デイホームを利用しているみなさんが、日頃練習されている趣味や合唱、民謡踊り、カラオケを披露され、とても盛り上がりました。

啓蒙地区社協役員による隠し芸「コント二人羽織」では、おなかを抱えて大笑いしました。

射的のゲームも用意し、それぞれ、景品を狙って挑戦して、喜んだり悔しがったり歓声が上がりました。

最後に会食も楽しみ、みんなで一緒に食べるお弁当は格別に美味しく、話も弾み、笑顔があふれました。

これからも、いろいろな内容を取り入れて楽しんでいきます。

啓蒙地区専任職員 森 博美

殿下地区社会福祉協議会



かじかの里山殿下交流食卓会

昨年からの2町内合同で、親睦と地区の活性化を目的に『かじかの里山殿下』でデイホーム交流食卓会を開催しています。

この『かじかの里山殿下』は、地元の野菜を使った料理をバイキング形式でいただけるお店です。

利用者の方も当日はちょっとおめかしをして、『かじかポッポ』に乗ってお店に集合します。ちなみに『かじかポッポ』は汽車ではありません。各町内と殿下公民館やかじか里山殿下、プラント3などを結び地域コミュニティバスの愛称です。殿下地区の高齢者にとって、なくてはならない移動手段になります。

殿下地区には自慢出来るものがたくさんあります。

殿下地区専任職員 前川 眞弥子

